

カナダカワウソ（オス・愛称“リッキー”）の返還について

釧路市動物園から繁殖のために借り受けていたカナダカワウソのオス（愛称：リッキー）を釧路市動物園へ返還することになりましたのでお知らせします。

“リッキー”は、当園飼育のメス“カエデ”のパートナーとして2019年2月23日に来園しました。当園飼育のオス“カンタ”が2014年1月に死亡してから、メス1頭での飼育展示が続いていましたが、国内での繁殖例が



数例しかないカナダカワウソの繁殖実現を目指し、“カエデ”のお婿さんとして釧路市動物園から繁殖のために借り受けたことにより、ペアでの展示を再開することができました。

“リッキー”は優しく穏やかな性格で、“カエデ”だけではなく多くの来園者に元気と癒しを与えてくれました。また、カワウソファンや当園のファンを増やすことにも貢献してくれました。その裏では釧路市動物園に1頭残されたメス“チャッピー”の存在もあり、カナダカワウソ繁殖のために“リッキー”を送り出してくれた釧路市動物園とメス“チャッピー”に感謝の気持ちでいっぱいです。



来園当初は当園の大きなプールに苦戦し、“カエデ”の動きに付いて行けず息切れしていることもありましたが、今では“カエデ”の有り余る愛情表現にも負けず、気力体力ともに充実した毎日を送っています。2020年夏に左眼に大きなケガをして左眼の視力回復は見込めないものの、陸上でも水中でも特に不自由なく活発に動き周り、1か月半の展示お休みの影響なのか“カエデ”との関係性にも変化があって、よりオスらしい行動を見せてくれるようになりました。その後の今年の繁殖期には、これまで見られなかったような強気な行動やメス“カエデ”の排泄物を念入りにチェックする行動も見られ、“リッキー”と“カエデ”の繁殖成功を期待せずにはいられません。少しでもその確率をあげるため、与える餌の種類や量に留意しつつ、2頭の飼育をしています。

今年で3回目の繁殖期を終えたところですが、当園が長期間のリニューアル休園に入り非展示となることに加え、釧路市動物園の人気動物、人気個体でもあり、高齢個体のため輸送に耐えられる状態のうちに釧路市動物園にお返ししようと、動物の貸付（繁殖）契約を更新せずに返還することとなりました。

たくさんの感謝を込めて“リッキー”を送り出すにあたり、リニューアル休園の直前に「カナダカワウソ“リッキー”のお別れ会」を令和3年9月26日（日）に盛大に開催しました。また、これまでの“リッキー”と“カエデ”の盛岡での思い出を釧路市動物園に引



き継ぐため、令和3年9月17日（金）から今期の最終開園日の9月28日（火）まで募集した皆様からの温かいメッセージやイチオシの思い出写真を釧路市動物園にお渡しします。返還日は10月26日（火）夕方に盛岡を出発し、陸路で移動、フェリーで北海道入りし27日（水）昼頃に釧路市動物園に到着予定です。

2. リニューアル後の展示について

オス“リッキー”返還後はメス“カエデ”1頭での飼育となりますが、“カエデ”も12歳とやや高齢個体となっています。ペア展示の方が活発に動き回り展示効果は高くなるものの、年齢差のあるペアでは繁殖確率は低いいため新規オス導入は積極的には行わず、メスの終生飼育後に新規ペア導入を計画しています。

国内での飼育頭数は少なく繁殖も難しいうえ、海外からの新規導入についても時期や金額等の懸案事項が多い動物種ですが、盛岡市の姉妹都市であるカナダビクトリア市から寄贈された動物として開園以来継続して飼育してきた種であり、リニューアル後のコレクションプランにも掲載されていますので、今後も飼育展示は継続する予定です。

3. 参考資料

●2頭の紹介

- ・オス “リッキー”・2005年3月生まれ（釧路市動物園帰属）

性格 おっとり・穏やか

好物 ドジョウ・鶏肉

“カエデ”よりも毛色が濃く、体が大きい。動きはゆっくり。餌は楽しんで食べたいタイプ。

- ・メス “カエデ”・2009年生まれ（盛岡市動物公園帰属）

性格 活発・おてんば（盛岡市動物公園アイドル動物のさきがけ）

好物 ニジマス・鶏肉

“リッキー”よりも毛色が明るく、体が小さい。活発で動きが速い。遊びながら餌を食べたいタイプ。

●当園での飼育経歴

開園当初より飼育展示し、現在までにオス 4 頭（“リッキー”含む）、メス 5 頭（“カエデ”含む）を飼育してきました。また、先代のオスが死亡後、約 5 年間はメス“カエデ”1 頭のみの飼育となっていました。



●国内飼育頭数 7 頭（オス 2 ・メス 5）

釧路市動物園（オス 0 ・メス 1）

アクアワールド大洗（オス 1 ・メス 3）

盛岡市動物公園 ZOOMO（オス 1 ・メス 1）

●カナダカワウソ（食肉目イタチ科）

英名：North American River Otter

頭胴長：66～107 cm

尾長：32～46 cm

体重：5～14 kg

分布：アメリカ合衆国・カナダ

生息環境：川・湖・湿原・沼沢地・河口などの水辺

食性：主に魚類・両生類、甲殻類、小型哺乳類、小鳥類とその卵など

体の特徴や生態など：

オスはメスより大きい

上面は焦げ茶色、下面は薄茶で灰色を帯びている

四肢に水かきがあり頑丈な爪をもつ

頭部は丸く、かつ平たく、目と耳は小さい

鼻鏡はスぺード型で大きい

夜行性で単独もしくは集団で暮らす

代謝率が高く他の一般的な哺乳類より 20%程度高い

交尾期は冬の終わりから春早く（1～4月）

妊娠期間は着床遅延があるため 10～12 ヶ月（288～375 日）

産子数は 1～6 頭（出産後すぐ発情が来て交尾）

子の離乳まで約 5 か月

海外では飼育下での繁殖例は多くあるが、国内では数えるほどしかない